

## 令和元年度宮城県在宅医療実態調査について

### 1 調査概要

- (1) 調査対象医療機関 330 施設
- ・在支診/在支病【H31. 4. 1 時点】 154 施設
  - ・在医総管/施医総管【H31. 4. 1 時点】 120 施設
  - ・平成 28 年度宮城県医療機能調査で「在宅医療を実施している」と回答した 58 施設のうち、上記との重複を除く 56 施設

#### <参考>

平成 29 年度の調査対象医療機関	271/359 施設	が回答 (75.5%)
・在支診/在支病	126/148 施設	が回答 (85.1%)
・その他 (在医総管・往診等)	145/211 施設	が回答 (68.7%)

### (2) 調査項目

基本は平成 29 年度と同じ。ただし、回答率が低い設問を中心に一部修正予定。

### (3) 平成 29 年度調査結果に対する要望等への対応

- ① 集計単位  
保健所単位より更に小さい単位 (市町村別・郡市医師会別等) での集計及び公表
- ② 市町村への情報提供  
同意を得られた医療機関に限り、医療機関の名称及び回答内容を市町村へ提供
- ③ 小児在宅患者の実態  
小児在宅患者 (年齢は 15 歳以上であっても、専門病院の小児科医が主治医等) に関する実態
- ④ 急変時の対応  
急変時の入院先医療機関に求める医療機能等

### (4) スケジュール 資料5のとおり

### 2 関係団体へのアンケート

#### (1) 介護老人保健施設 91 施設【H31. 4. 1 時点】

対応案 衛生統計年報による死亡者数の把握。 資料6のとおり

#### (2) 訪問看護ステーション 163 施設 (うち 8 施設は休診)【R1. 5. 1 時点】

対応案 関係団体と調整の上、アンケートを実施。集計結果は市町村へ提供

#### <参考>

- 平成 28 年度訪問看護ステーション 人材確保・職場定着に関する実態調査
  - ・実施主体 宮城県訪問看護推進協議会
  - ・主な調査項目 実施体制 (24 時間対応の実施体制, 訪問実数, 看取り数等) 人材確保 (充足状況, 定着状況, 研修の実施状況等)
- 全国の実施状況 24 都府県が何らかの調査